

大学の 仲間たち



和名 イチモンジセセリ
学名 *Parnara guttata*
英名 rice skipper
綱 昆虫綱
目 鱗翅目
科 セセリチョウ科
羽を広げた長さ 35ミリ

イチモンジセセリ

その見かけから、多くの人が「ガ」の仲間と
思っている「チョウ」のグループがいる。セセ
リチョウ科の仲間もその一例だ。

羽の形が尖っており、優雅なチョウのイメー
ジからはかけ離れて、スマートなはずの胴体も
やや太いなど、誤解を招く。

学内、および大学周辺にもこの仲間が十種く
らい生息し、大きさはいずれもシジミチョウの
仲間のように小型であり、羽の色は前回紹介し
たヒカゲチョウの仲間のように、褐色から焦げ
茶色と地味であり、形態的にはどの種もよく似
ている。

これらの中での本種の特徴は、写真のように
後翅裏面の四つの白斑が直線上に並ぶことであ
る。このチョウは幼虫で冬を越すが、日本の通
常の寒さでは死に絶え、冬眠はごく一部の温暖
地のみであるといわれる。したがって、春にな
り、気温の上昇とともに越冬地から個体数を増
して北上するらしい。その間に数世代も繰り返
し発生し、分布地を北にのぼし、北海道にまで
達するという。

本学でこれまで見かけられているのは九月に
なつてからであるが、近畿地区にはもう少し早
く達しているような気がする。幼虫はイネ、ス
スキなどのイネ科植物を食べる。

(自然環境教育センター・教授 前田喜四雄)



奈良教育大学 広報誌

平成14年10月1日 編集／広報室 発行／奈良教育大学
〒630-8528 奈良市高畑町 TEL0742-27-9296 FAX0742-27-9141
<http://www.nara-edu.ac.jp/home-jp.htm>